ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	BL-2(4.5k+80m 天端)	調査位置				北　緯	36 ° 17 ' 41.0000 "
発 注 機 関	栃木県栃木土木事務所			調査期間	2009-09-14 ～ 2009-09-16	東　経	139 ° 46 ' 09.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	24.40 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 20.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	15.45 m								エンジン	ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) / 測定月日
	23.40	1.00	1.00		盛土(砂礫)(BS)	灰褐			φ20～40mm程度の円～亜円礫主体 礫間は細砂および粘土にて充填 GL-0.10mまでは植物根混入 GL-0.70mまではやや締まった状態		
1	22.00	1.40	2.40		盛土(礫混り粘土)(BS)	褐灰		中位	粘性やや小さい，含水少ない φ30～50mm程度の円～亜円礫混入 推定礫径100mm程度の玉石点在 GL-2.30m以深，細砂混入		
2	19.40	2.60	5.00		盛土(シルト質細砂)(FSM)	褐	非常に緩い		粒径均一な細砂 上部ほどシルトを多量に混入し，下部に従い砂分優勢 GL-4.85m以深，細砂をシーム状に挟む		
3	18.60	0.80	5.80		細砂(FS)	灰褐	緩い		粒径やや不均一，含水少ない φ5mm程度の小礫点在 下部に従って粒径が大きくなる		
4	17.60	1.00	6.80		礫混り粗砂(CS-G)	灰褐	中ぐらい		粒径不均一な粗砂主体 φ10～30mm程度の円礫混入 GL-6.50m付近，含水多い		09/15 6.55
5	16.00	1.60	8.40		砂礫(GS)	暗灰	中ぐらい		φ10～30mm程度の円～亜円礫主体 礫間は粗砂と少量のシルトにて充填 GL-7.00m付近まで，シルトを多く混入		
6	15.70	0.30	8.70		細砂(FS)	暗褐			粒径やや不均一		
7	12.90	2.80	11.50		砂礫(GS)	灰褐～暗灰	中ぐらい		φ10～30mm程度の円～亜円礫主体 礫間は粗砂と少量のシルトにて充填 部分的にシルトを多く混入 孔壁の崩壊がみられた		
8	12.00	0.90	12.40		シルト混り砂礫(GS-M)	淡青灰	中ぐらい		φ10～30mm程度の円～亜円礫主体 礫間は粗砂とシルトにて充填 孔壁の崩壊がみられる		
9	8.06	3.09	15.46		シルト(M)	暗灰～淡緑灰		中位	粘性中位～小さい，含水中位～少ない GL-13.00mまで，暗灰色を呈す GL-13.00m以深，淡緑灰色を呈す GL-13.80m以深，固結した状態である 上部は細砂をシーム状に挟む，下部に従い砂分の混入量多くなる 孔壁の崩壊がみられる		
					細砂(FS)	暗青灰	密な		粒径均一な微細砂～細砂主体 下部に従い粒径が大きくなる 全体にシルトを混入する		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0-10	10-20	20-30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	3	1	6/30	6
1.45	11	13	6		
2.15	2	2	1	5/32	5
2.47	12	13	7		
3.15	1	1	1	3/30	3
3.45					
4.15	1		2	4/31	4
4.46	8	1	13		
5.15	2	2	3	7/30	7
5.45					
6.15	4	4	5	13/30	13
6.45					
7.15	7	5	6	18/30	18
7.45					
8.15	10	7	5	22/30	22
8.45					
9.15	11	11	10	32/30	32
9.45					
10.15	11	9	9	29/30	29
10.45					
11.15	15	10	11	36/30	36
11.45					
12.15	10	10	7	27/30	27
12.45					
13.15	2	1	2	5/32	5
13.47	12	8	12		
14.15	4	5	6	15/30	15
14.45					
15.15	5	5	7	17/30	17
15.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.15	2-1	⊖		
1.45				
2.15	2-2	⊖		
2.45				
3.15	2-3	⊖		09/14
3.45				
4.15	2-4	⊖		
4.45				
5.15	2-5	⊖		
5.45				
6.15	2-6	⊖		
6.45				
7.15	2-7	⊖		
7.45				
10.15	2-8	⊖		09/15
10.45				
12.15	2-9	⊖		
12.40				
13.15	2-10	⊖		
13.47				
15.15	2-11	⊖		09/16
15.40				